



2016年度～第1回：SSH活動・臨海実習～



カイくん ナンちゃん

SSH活動とは？

早いもので、今年度がスタートして2ヶ月が経とうとしています。今年度も、海南高校の特色の一つである SSH の活動について、この SSH マンスリーで紹介していきたいと思います。

まず、SSH とは「スーパーサイエンスハイスクール」の略称で未来を担う科学技術系人材の育成を目標に、文部科学省から指定を受けて行われている取り組みです。海南高校は平成 16 年に SSH の指定を受け今年で 13 年目になります。その中で、教養理学科・普通科理系・科学部の先輩たちが様々な研究や行事に取り組んできました。上のイラストは海南高校の SSH キャラクターの「カイくん」と「ナンちゃん」で、みかんと黒江漆器がモチーフとなっています。

海南高校での活動

主な SSH の活動には、**SITP (Science Instructor Training Program・課題研究)**、**SSI (Student Science Instructor) 活動**、**特設課外授業**があります。

SITP は2年生の教養理学科と、普通科理系の生徒が対象となっている授業です。何人かのグループをつくり、担当の先生が一人ついて研究を行います。9 月の文化祭ではすべてのグループのポスター発表が行われます。また、3 月には校内で成果発表会が予定されています。

SSI 活動は科学部で行われている活動の一つで、高校生が小学生・中学生を相手に科学実験教室を開くというものです。活動に興味があり、参加してみたいという人は、理科職員室まで声をかけてください。

夏休み中に行う特設課外授業は、ふだんめったに行くことのできない関東・関西地方の大学や研究所などを訪れ研修を行います。この研修には1・2年生全生徒から希望者を募るものもありますので、ぜひ参加して下さい（今年度の1年生対象の関東研修は、すでに募集を終えています）。

臨海実習～加太・田倉崎海岸へ～

当初臨海実習を予定していた5月6日(金)は雨に見舞われ、残念ながら延期となりましたが、5月23日(月)には無事実施することができました。臨海実習は SSH の指定を受ける前から行われており、今回で47回目を迎えました（クリーン作戦は13回目）。

今回は干潮の時間が遅かったため、最初にバスの駐車場から海岸に向かって移動しながらクリーン作戦を行いました。そして、昼食休憩をはさみ、午後から磯観察とイソギンチャクの調査を行いました。磯観察の時間帯はまだ潮が引ききっていない状態でしたが、アメフラシやヒトデ（右下写真）などたくさんの生物を観察することができました。



観察の様子

きれいなウミウシ（左下写真、ミヤコウミウシ）も見つかりました。1年生の皆さん、お疲れさまでした。



今後の予定

6月18日 SSI 活動（大野小学校）

7月26、27日 夏季特設課外授業
近畿大学原子力研究所
（1年 教養理学科）

8月10、11日 SSH 生徒研究発表会

8月21～23日 夏季特設課外授業
関東研修（1年 希望者）